

# はじめよう!家読(うちどく)

家読(うちどく)とは… 家族で読書の習慣を共有することです。  
家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが家読の基本です。

## 家族みんなで

本を読んで何を  
感じたのか、家族  
に伝えよう。

## 朝読から家読へ

朝読書で読んだ本  
を家族に紹介しよ  
う。

## ECO読しましょ

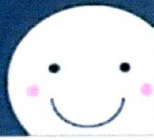
テレビやゲー  
ムの電源を切っ  
て本を読もう。

STEP

1

12月4日(金)

15:00~16:30



STEP

2

12月5日(土)

12:30~15:45



- 講師 佐川二亮氏 (家読プロジェクト代表)
- テーマ 「家読で読ミニケーション」
- 会場 恵庭市立図書館視聴覚室

### 【講師紹介】

かどのえいこ  
角野栄子氏



東京都出身。早稲田大学教育学部卒業。1960年から二年間ブラジルに滞在。1970年頃から童話や絵本の創作を始める。「ズボン船長さんの話」で旺文社児童文学賞、「おおどろぼうプラブラ氏」で産経児童出版文化賞大賞、「魔女の宅急便」で野間児童文芸賞、小学館文学賞などを受賞。本年10月、福音館書店から「魔女の宅急便」第6話が刊行された。



さがわつぐすけ  
佐川二亮氏

昭和22年(1947年)福島県矢祭町生まれ。株式会社トーハンで「トーハン週報」や「新刊ニュース」等の出版情報誌の編集に携わる。平成7年(1995年)より「朝の読書」を全国の学校に広める運動に取り組む。平成18年(2006年)12月に「朝の読書」運動の延長として、家庭での読書「うちどく(家読)」運動を立ち上げる。

- 12:30~ 開会
- 12:40~ 大型紙芝居(恵み野中学校)
- 12:55~ 学校からの報告(柏小学校)
- 13:15~ 家読情報提供
- 13:45~ 公開授業

「魔女の宅急便角野先生とお話しよう!」

14:15~ 講演 **角野栄子氏**

「それぞれの魔法、それぞれの旅立ち」

15:45 閉会 ※サイン会を予定しています

【会場】北海道文教大学大講堂

☎061-1449 恵庭市黄金中央5丁目196-1

(JR「恵庭」駅下車東口徒歩8分)

